

6月 2024年 No.489

編集発行 なかのボランティアかわらばん編集委員会

【発行所】〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1714-5

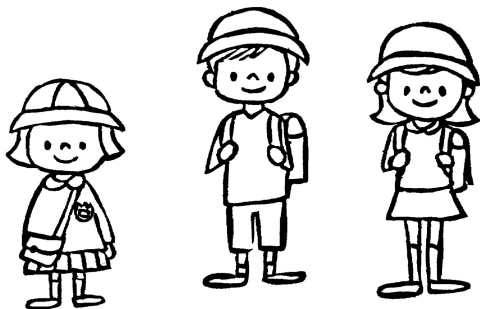
長野市ボランティアセンター内

TEL 026-227-3707 FAX 026-224-1513

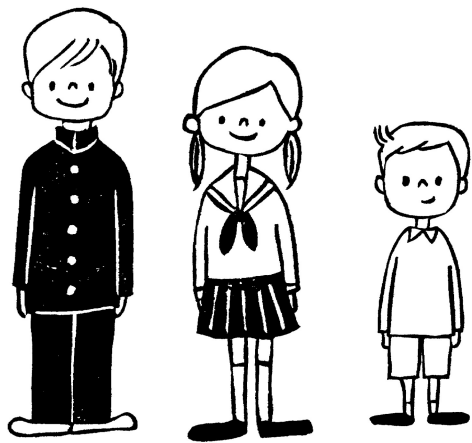
mail vc@cswnagacity.or.jp

ボランティア
かわらばん

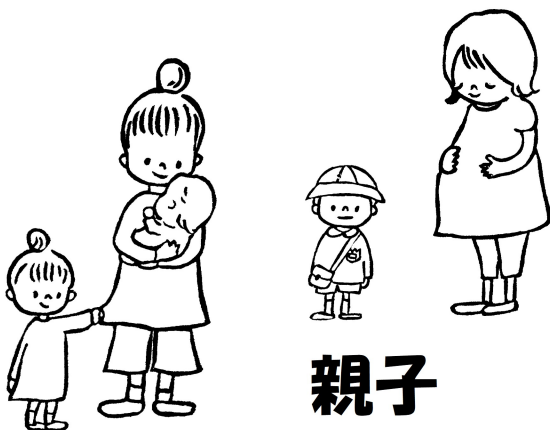
今の子どもたちは どうなんだろう？！



小学生



中高生



親子

いろんな声に耳を傾けて
コロナ禍でなかなか外に出れない日々が続く、室内での生活を過ごした子どもたちは、今どうなんだろう。
どんな悩みがあるのか、相談する人はいるのか、思い切り好きなことが出来ているのか、食事はいっぱい食べているのか、楽しく学校へ通っているのか。
今月号は、子どもたちに関わっている団体やグループに、今の子どもたちの様子をお話していただきます。

▼ みんながネットワーク

このかわらばんは「信毎ふれあいネット」のご好意で一部の地域へボランティアで配布していただいています。

「ボランティアかわらばん」は共同募金のご協力で発行しています。

表紙題字：青木孝子さん

子どもたちの今「川中島の保健室」で

2009年自宅の中で「まちかど保健室」を開きました。この年麻生太郎氏に替わって鳩山内閣が発足したり、新型インフルエンザが広がったりしました。スポーツ界では、イチローさんや松井さんが大活躍していました。

当時「川中島の保健室」に訪れる子どもさんは、不登校と発達障害についての相談が多かったと覚えていきます。

それから15年、ITが目覚ましく発達し、自然災害やコロナ感染におびえた影響も多分にあると思われるのですが、子どもたちは、多くの人と違うことを恐れ、コミュニケーションの取り方に苦手意識を持っていくように思われます。

ある日保護者からの相談で、6才の男の子がこの頃「ころす」「毒をもる」「お金を盗む」「自分を刺そうと思った」と言うのです。

それは身近にあるような題名の動画で毎日2回見て、お母さんもこの動画を見ると怖くなったそうです。子どもさんには見ないように話し、ゲームに向けたと言います。

「切ない気持ちになったら『お母

さんに言っ

ています



病院へ行った方がいいでしょうか」とい内容です。懇意にしている小児科のお医者さんに相談すると「私もこの動画を見ましたが、これはひどいですね。見ないようにするのがいいでしょう。親御さんと関わる時間を増やしていきましょう。」とのことでした。お母さんはお子さんとのハグの時間を増やし、お父さんも一緒に遊ぶようにしているそうです。

身近な題名について安心してしまいがちですが、動画といえど、こんなに子どもの心に影響を与えることもあるのです。題名だけで判断せず親御さんも一緒に動画を見て、話し合いたいものです。

(川中島の保健室 白澤章子氏)



川中島の保健室
(まちの保健室)

毎週日曜日

「回る回るハウス」開店してまーす



開店時間
午前10時～午後1時まで

2020年7月にオープンしてから今年で5年目を迎えます。

回る回るハウスでは、子どもが成長とともに着れなくなった運動着や洋服、使わなくなった学用品や文房具などがたくさん置いてあります。

ここを利用してくれる保護者の方は「なんでも必ず新しいものではなくても良い」という考えなので、子どもさんも「これでいいよ」と自分で品物を選んでくれます。その時店主は「もらってまた使ってくれる人がお客さんなんだよ。ありがとう」とお礼を言います。



サイズごとになっていて見やすいです

反対に使わなくなっ

た物をきれいに

して持ってきて

くれる子どもさ

んや保護者の方

も増えました。

使い終わったら棄ててしまうのではなく、まだ使えるものは大事に

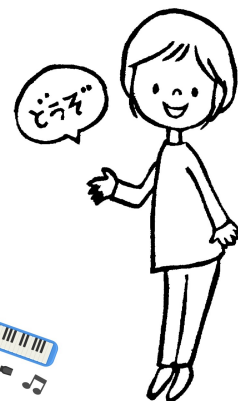
使ってもらおうというリサイクル

交流広場です。運営にはボランティア

アさんが必要ですが、回る回るハ

ウスでは利用する人がすすんで運

営に参加してくれています。



利用のお約束

- 新品でなくても十分使えるものはみんなで大事にしましょう。
- SDGsの目標12は、地球上の資源を必要だけ大事に使う事です。
- 1回に手揚げ2個まで持ち帰れます。
- 今必要なものを必要な分だけ持って帰らしましょう。(すべて無料です)
- リサイクル店への転売は禁止です。
- 大事に使ってまた次の人に回せるようにしてください。

回る回るハウスを利用するときの「お約束」です

今の子どもたちはどうなんだろう?!

hanpo

フリガナ話

こんにちは、hanpoの草深です。

つい最近まで子ども



だった気がしているのに、いつの間にか「大人」と呼ばれるようになっていました。

子どもたちと言葉を交えることが多いので、今に始まったことではないのですが、子どもたちの言葉のフリガナがずいぶん味気なく感じます。会話で使う言葉がずいぶん少なくなつたのです。

たとえば、生活の話、生き方やちよつと小難しい話を子どもたちと話していても、簡単に「めんどい」「うざい」「だるい」と会話が遮られてしまいます。

でも、その遮る言葉にはなんとか。フリガナがふつてあつたのだろうか。「ちよつと待つて」「わかんない」「こわい」。ほんとうは子どもたちの言葉の中に余裕のないフリガナが顔を覗かせていたのかもしれない。

日常の中で、関わる大人たちはそうした姿にどこまで寄り添えるでしょう。

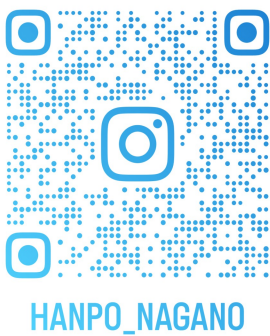
hanpoとは

いま、様々なマイノリティのもとに孤独を感じていたり、さみしい思いをしている10代から20代のあなたへ

ナガノで様々な生き方をして暮らすマイノリティの経験者たちが自分たちの経験を伝えるフリーペーパー&SNSです。



「hanpo」のロゴ



「hanpo」の活動内容がわかるQRコード

信州子ども食堂 古里子どもカフェ

2019年4月、上駒沢集会所で「古里子どもカフェ」はスタートしました。

最初はスタッフの子どもやその友達が多く、参加者は26名ほどでしたが「スタッフも含めて皆で楽しむ!」をモットーに、主にロコモや古里地区への回覧板・ポスターの掲示などで広がり、今は親子含めて70〜80名ほどに増えました。

日々成長する子どもたち

ここは予約制でリピーターがほとんどなので、参加している子どもたちの変化をよく目にします。

1年生だった子が6年生になり、手伝いながら小さい子がケガをしないよう自然と目で追い、見守っていたり、体の弱い親が心配で学校に行けなかった子や引きこもりだった子が、ここをきっかけに学校に行けるようになったり、逆に様々な理由で学校に来られない友達を心配して相談してくれる子がいたり…。

最近の子は会話下手が多いなど思うこともあります。異年齢の子と関わることで大人が教えなくても周りに学んだり、いつの間にか話せる子が増えています。

また、この地域の小中学校は令



信州プロレスとのコラボイベント

和元年東日本台風で水浸しになった学校があり、当時の生徒たちは泥出しや片づけを手伝ったり、多くの方の協力で地域が復旧していく様子を目の当たりにしています。そのことからボランティアに対する意識が高く、今回の能登半島地震の時も、何かできる事をやりたいと率先して行動していました。

心の居場所

今も昔も、子どもたちは様々な経験をしながら、大人が思いもよらないスピードで成長していくのは変わらないと思います。でも、それには子どもたちが安心して過ごせる場所が必要です。

食料提供よりも何よりも、子どもたちが心地よくいられる時間と場所を作っていくことが、これからは必要だと感じています。

(代表・米澤八重子氏 談)

ボランティア情報

- ★申込不要 ★参加無料
- ★毎月第3水曜日
(偶数月16:00~17:00、奇数月19:00~20:00)
- ★あれば活動がわかるチラシ、パンフレット20部お持ちください。

日時 6月19日(水) 16時~17時
場所 ふれあい福祉センター4階会議室2
問合せ ながのボランティア・市民活動支援
ネットワーク(担当:倉石)
TEL 026-227-3707



いつも傾聴でんわ

哀しかった・辛い・嬉しいことがあった…
どんなことでもお話しください。

TEL 026-225-0404
月・土 14:00~18:00 水 14:00~21:00

お電話
待ってます



インターネット放送局「ながのTV」の生放送番組
毎月第2火曜日19時ON AIR

長野ボランティアステーション

6月11日(火)は

「自習室きたほり」です

お問合せ/長野市ボランティアセンター

出演者大募集中



長野市ボランティアセンターへ
ご寄付ありがとうございました!

ハガキ、切手、テレフォンカード、ベルマーク等
(4月19日~5月16日分)

宮沢孝子 瀧澤行政書士事務所 サークル「北信五岳」
長野市収納課 長野市選挙管理委員会事務局 松下泰子
長野市文書情報管理公文書館 長野市市民窓口課
シニアアクティブルーム 匿名3名 (敬称略・順不同)

街中掲示板

貼り替えボランティア大募集

長野市ボランティアセンターでは、月2回チラシの貼り替え作業を行なっていただけるボランティアを募集しています。ご都合の良い時間に活動ができます。

詳しくは、お気軽に長野市ボランティアセンターまでお問い合わせください。

《募集店舗》

- ◆シュマート稲里店
- ◆ウエルシア長野
篠ノ井小森店/篠ノ井布施高田店/川中島店/
大豆島店/IKONE City 長野稲田店
- ◆篠ノ井駅連絡通路

《問い合わせ》

長野市ボランティアセンター
長野市大字鶴賀緑町1714-5
ふれあい福祉センター 1階
TEL: 026-227-3707

Mail: vc@cswnaganocity.or.jp



「街中掲示板」は、市内施設・店舗等に掲示場所をご提供いただき、長野市ボランティアセンターに寄せられるボランティア・市民活動等の情報を広く発信する場です。

どなたでも
“ふらっと”
参加できます



長野市ボランティアセンターで開催しています

♪エコ封筒を作ろう

古いカレンダーを再利用して封筒を作ります。年齢・性別を問わず、ご参加いただけます。

6月4日(火)10:00~11:30

7月2日(火)10:00~11:30



♪切手の小箱サロン

チーズやお菓子の空き箱に古切手を貼ってステキな小箱を作ります。のんびりゆっくりおしゃべりしながら楽しい時間を過ごしましょう。

6月14日(金)13:30~16:00

7月12日(金)13:30~16:00



♪グリーンボラカフェ

花や緑が好き、ちょっと園芸にかかわってみたい方など、どなたでも気軽に参加していただけます。

5月9日(木)13:30~15:30

6月13日(木)13:30~15:30



ボランティア情報

イベント

■長野らくらく倶楽部結成30周年記念 あじさい寄席

地域に笑いを振舞って30年。
長野らくらく倶楽部が落語をお届けします。

日時 6月15日(土)
12:30開場 13:00開演 16:30終了予定
場所 長野市芸術館 3階 アクトスペース
入場料 無料
問合せ 長野らくらく倶楽部(担当: 返町)
TEL 026-243-4054

■寅さんのフィルム上映会

男はつらいよ第49作のフィルム上映会を行います。
寅さんシリーズの中でも人気の高いリリーさんシリーズの特別篇です。
ぜひお出かけください。

日時 6月29日(土)14:00上映開始(13:30開場)
場所 上田市 上田映劇
問合せ・TEL 090-4180-6214(担当: 渡辺)

■第17回 長野マジッククラブ発表会

第17回は、特別会員のマジシャンSATOをお呼びして発表会をします。
みなさんは是非お越しください。

日時 6月16日(日)13:00開演(12:30開場)
場所 長野市若里文化ホール(ビッグハット隣)
入場料 無料
問い合わせ・TEL 090-8328-7772(担当: 上原)

お知らせ

■みんなの居場所 地域活動支援センター ごんどう勝手堂

思いのままに過ごせるゆる〜いカフェが長野市権堂に
できました。
どうぞゆっくり勝手にお過ごしください。

★Wi-Fiあります。

開設時間 11:00~18:00
定休日 土・日・祝日(お盆・年末年始休みあり)
場所 長野市上千歳 1336
問合せ ごんどう勝手堂(担当: 池田)
TEL 026-266-0355

■東洋医学で免疫力up! 第5回 一四季に応じた食養法一

東洋医学の勉強会第5回。
四季に応じて食べる物で免疫力up! 毎日食べる物を知るだけで、予防が出来るってすごく簡単? 病気になる前に、情報を一緒に学びましょう!

日時 6月8日(土)
場所 安茂里公民館 2階 学習室
講師 中医学・理学博士 中嶋研二 氏
参加費 500円 定員 20人
申込み締切 6月7日(金)
問合せ・TEL 090-2179-9741(担当: 高遠)
メール sowing.net@gmail.com

■カノンの会「大人の発達障がい当事者会」 の交流会

もしかしたら、発達障がいかなと思っている方、グレーゾーンの方もお気軽にご参加ください。

★入退出自由
★奇数月第2土曜日開催しています。

日時 7月13日(土)13:20~15:40
場所 もんぜんぶら座 601号室
参加費 無料
問合せ カノンの会(担当: 宮下)
TEL 080-8821-3327

■罪を繰り返さないため市民活動ができる こと

犯罪を繰り返す若者を取り巻く社会には、どんな課題があるのでしょうか。
少年鑑別所や保護司、更生支援団体の話を聞き、市民活動ができることは何か、考えます。

日時 7月7日(日)14:00~16:30
場所 もんぜんぶら座 304会議室
申込み締切 7月6日(土)
問合せ 市民協働サポートセンター
(担当: 戸井田・百瀬)
TEL 026-223-0051
メール npo@nagano-shimin.net

■情報市場

活動をはじめたい、広げたい、知ってもらいたい!
ボランティア・市民活動の情報を持ち寄って交流しています。
一歩踏み出すきっかけになるかもしれません!



サマーチャレンジ ボランティア2024 参加者募集!!

夏のボランティア体験プログラム サマーチャレンジボランティアが今年も始まります！
自分のやりたい活動を選んで、ボランティアにチャレンジしよう！

申込期間 6月26日(水)～7月8日(月)

申込方法 ①ボランティアセンターが受付場所です
②パンフレットで活動先を選ぼう
③活動日を選んで申込み（1か所3日以上活動です）

受付場所 長野市ボランティアセンター
（長野市大字鶴賀緑町1714-5 ふれあい福祉センター1階）

対象 中学生以上ならどなたでも参加できます

参加費 500円（ボランティア活動保険料を含みます）

活動期間 7月22日(月)～8月31日(土)

※事前研修会（7/20）、事後研修会（9/14）があります



長野市地域福祉推進セミナー

ふくしの力で防災・減災 誰ひとり取り残さない地域づくりを目指して

1月1日に発生した能登半島地震は、令和元年東日本台風災害で被災した長野市においてもあらためて地域での防災・減災について考える機会になりました。本セミナーでは能登半島地震や令和元年東日本台風災害の支援について知るとともに、地域での実践から「ふくしの力」を生かした防災・減災について考えます。

日時 7月19日(金) 13:30～16:00

会場 若里市民文化ホール（長野市若里3-22-2）

主催 社会福祉法人長野市社会福祉協議会

共催 長野市

参加費 無料 定員 500人

内容 ①基調報告「能登半島地震の支援について」（長野県社会福祉協議会）他

②実践報告 地域での防災・減災の取り組みから

③パネルディスカッション

講師 石井 布紀子 さん（NPO法人さくらネット）

◆◆◆ 問合せ・申込み ◆◆◆

長野市ボランティアセンター TEL 026-227-3707 FAX 026-224-1513

「ボランティアかわらばん」音声でも楽しめます 読者アンケートにご協力ください。

視覚障がい者への朗読ボランティアグループ「やまびこ会」
による音読版「ボランティアかわらばん」を長野市社会福祉協議会
ホームページで公開しています。



右のQRコードを読み込んでいただき、
感想やかわらばんで取り上げてほしい
内容を投函してください。

